

平成24年度 教育委員会 第8回定例会 議案

1 日 時 平成24年7月23日（月） 午後1時

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 事

- | | | |
|-----------|----------------------|----|
| 第19号議案 | 掛川地区特別支援学校（仮称）の敷地の選定 | …1 |
| <非>第20号議案 | 静岡県立中央図書館協議会委員の任命 | …非 |
| <非>第21号議案 | 第33期静岡県社会教育委員の任命 | …非 |
| <非>第22号議案 | 教職員の懲戒処分 | …非 |

(3) 報告事項

(4) 閉 会

第 19 号議案

掛川地区特別支援学校（仮称）の敷地の選定

掛川地区特別支援学校（仮称）の敷地について、次のとおり選定する。

学校名	所在地
掛川地区特別支援学校（仮称）	掛川市杉谷（現掛川市立総合病院敷地）

平成 24 年 7 月 23 日提出

静岡県教育委員会教育長

<資料>

掛川地区特別支援学校（仮称）の敷地の選定

1 掛川地区特別支援学校（仮称）の概要

袋井特別支援学校の狭隘化解消と児童生徒の通学負担を軽減するため、知的障害及び肢体重複障害を対象とした特別支援学校を平成 27 年 4 月開校を目指し整備する。整備に当たり、小学部、中学部、高等部を設置する。

2 敷地選定の経緯

候補地選定に当たっては、通学の利便性、面積、画地、造成、取得・建築、安全、地域等の各要件を選定基準とし、調査検討をした。教育環境、総コスト等を総合的に判断した結果、移転（平成 25 年 5 月）計画がある現掛川市立総合病院敷地（掛川市杉谷）に設置することとした。

3 その他

平成 21 年 10 月に掛川市長から静岡県知事宛に掛川市内への特別支援学校設置についての要望書を受けている。同年 12 月に掛川市は県に対し第一候補地として現掛川市立総合病院敷地を提示、候補地譲渡の同意はできている。

第8回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
1	「空とぶオートバイー本田宗一郎物語」読書感想文コンクール表彰式	1
2	平成25年度静岡県公立高等学校入学者選抜実施要領	2
3	平成25年度静岡県立中学校入学者選抜実施要領	4
4	平成24年6月県議会定例会の答弁状況	5
	平成24年8月の主要行事予定	8
5	<非> 重大な生徒指導事案報告（平成24年6月）	非

「空とぶオートバイー本田宗一郎物語」読書感想文コンクール表彰式

(社会教育課)

日本＝モンゴル国交樹立 40 周年を記念して、両国の民間団体主催で「空とぶオートバイー本田宗一郎物語」読書感想文コンクールが行われ、県知事賞、教育長賞が確定し、平成 24 年 7 月 14 日に表彰式が行われた。

1 モンゴルにおけるコンクール

主催 モンゴル・日本文化文学センター (代表：トゥムルバートル・デレグ氏)

経緯 H23. 12 モンゴル国内での感想文募集開始

H24. 3 県教委より正式にドルノゴビ県に本 1,000 冊を贈呈

H24. 6 審査結果についてドルノゴビ県知事より静岡県知事宛に連絡あり

・ドルノゴビ県内で 1,859 名の応募があった

・知事賞 E. トゥブシンバヤル (男)

(中学校 2 年生、ドルノゴビ県サインシャンド市)

・教育長賞 B. ハシトグルドル (男)

(小学校 3 年生、ドルノゴビ県ハタンボラグ村)

H24. 7. 10 受賞者来静 (5 名)

7. 11 静岡県内見学

7. 12 光明小学校 (浜松) 等、本田宗一郎ゆかりの地を見学

7. 13 大相撲名古屋場所見学

7. 14 表彰式 (浜松)

※知事賞は大須賀副知事、教育長賞は教育長が授与

7. 15 帰国

2 静岡県におけるコンクール

主催 静岡子ども文化フォーラム

経緯 H23. 12 静岡県内での感想文募集 (428 点応募)

H24. 6 審査 各賞決定 最優秀賞 3 名、特別賞 1 名、他 61 名

H24. 7. 14 表彰式 (浜松)

H24. 7. 28 受賞者 3 名をモンゴルへ派遣 (～8. 2)

(件 名)

平成 25 年度静岡県公立高等学校入学者選抜実施要領

(学校教育課)

(趣旨)

平成 25 年度静岡県公立高等学校入学者選抜を実施するに当たり、別添のとおり実施要領を定めた。日程等は以下のとおりである。

1 日程

課 程	実 施 内 容		期間及び実施日
全日制の課程 及び 定時制の課程	一般選抜 及び 特別選抜	願書受付	2月18日(月)～ 2月20日(水)
		志願変更受付	2月26日(火)～ 2月27日(水)
		学力検査等(全日制)	3月5日(火)
		学力検査・面接等(定時制)	
		面接・実技検査等(全日制)	3月6日(水)
		追検査受検願受付	
		追検査	3月11日(月)
	合格者発表	3月14日(木)	
	再募集	願書受付	3月18日(月)～ 3月19日(火)
		面接等	3月21日(木)
合格者発表		3月25日(月)	
単位制による 定時制の課程	一般選抜 (春季選抜)	一般選抜に準じて実施する。	
	秋季選抜	願書受付	8月13日(火)～ 8月15日(木)
		基礎力検査及び自由表現等	8月20日(火)、 8月21日(水)
		追検査	8月23日(金)
		合格者発表	8月28日(水)
単位制による 通信制の課程	願書受付	3月18日(月)～ 3月29日(金)	

2 主な変更点

(1) 特別選抜における実施校の変更

海外帰国生徒選抜及び外国人生徒選抜実施校である県立庵原高等学校が再編されることにより、新たに以下の学校で実施することとした。

ア 海外帰国生徒選抜

静岡市立清水桜が丘高等学校（普通科）

イ 外国人生徒選抜

県立駿河総合高等学校（総合学科）

(2) 出願手続き及び出願書類（入学願書）

ア 簡略化を図るため、これまで入学願書と合わせて提出を求めていた受検願の提出は求めないこととした。

イ 受検者の負担軽減を図るため、入学願書の書式を変更し、重複する記載内容を整理することとした。

ウ 志望学科の記入欄を第6志望まで書けるようにした。

(3) 調査書

平成20年3月28日に学校教育法施行規則が改正され、新しい中学校学習指導要領が平成24年4月1日から全面実施されたことに伴い、「選択教科」の記載欄を削除することとした。

平成 25 年度静岡県立中学校入学者選抜実施要領

(学校教育課)

(趣旨)

平成 25 年度静岡県立中学校入学者選抜を実施するに当たり、別添のとおり実施要領を定めた。日程等は以下のとおりである。

1 日程

実 施 内 容		期 間 及 び 実 施 日
入学願書等の受付		平成 24 年 12 月 13 日 (木) ～12 月 18 日 (火)
検査の実施等	総合適性検査及び作文	平成 25 年 1 月 12 日 (土)
	面接	平成 25 年 1 月 13 日 (日)
選抜結果の通知 (小学校長及び受検者本人あてに通知する。)		平成 25 年 1 月 23 日 (水)
入学意思確認期間		平成 25 年 1 月 23 日 (水) ～1 月 29 日 (火)
入学予定者の補充		平成 25 年 1 月 30 日 (水) ～2 月 1 日 (金)

2 主な変更点

(1) 出願手続き及び出願書類 (入学願書)

ア 手続きの簡略化を図るため、これまで入学願書と合わせて提出を求めていた受検願の提出は求めないこととした。

イ 受検者の負担軽減を図るため、入学願書の書式を変更し、重複する記載内容を整理することとした。

(2) 調査書

静岡市及び浜松市の児童指導要録の様式と同様に、外国語活動の記録について、観点毎に分かれていた 3 つの記入欄を 1 つとした。

平成24年6月県議会定例会の答弁状況

(教育総務課)

1 本会議(6月27日～7月2日)

No.	質問者	質問項目	答弁者 (所管課)
1	小野 達也 (自改、伊東市)	子供の命を守る教育について	教 育 長 (学校教育課)
2	源馬 謙太郎 (民主、浜松市東区)	教育行政のあり方について 教育行政の抜本的見直し	知 事 (経営管理部行政改革課)
3		〃 教育委員会の危機管理体制	教 育 長 (教育総務課)
4	蓮池 章平 (公明、沼津市)	発達障がい児・者に対する一貫的な支援のあり方について 学校現場における対応	教 育 長 (学校教育課)
5		本県の防災・減災力の向上に向けた取り組みについて 学校における防災・救命教育	教 育 長 (教育総務課)
6	山本 貴史 (富士、袋井市・周智郡)	教員の意識向上のための施策推進について	教 育 長 (教育総務課)
7	深澤 陽一 (自改、静岡市清水区)	教育委員会における障がい者雇用	教 育 長 (教育総務課)
8		東京都のオリンピック招致への協力について	教 育 長 (スポーツ振興課)
9	佐野 愛子 (民主、藤枝市)	教育行政について ふじのくにの人づくりのあり方	教 育 長 (教育政策課)
10		〃 高等学校の学校図書館の充実と読書活動推進	教 育 長 (学校教育課)
11	相坂 摂治 (自改、静岡市駿河区)	学校や教職員を応援するための取り組みについて	教 育 長 (教育政策課)
12		学校教育における部活動の充実・推進について	教 育 長 (学校教育課)
13	竹内 良訓 (自改、浜松市中区)	学校現場における国旗の掲揚について	教 育 長 (学校教育課)

※ 質問・答弁の要旨は別紙のとおり

2 常任委員会（7月4日～5日）

No.	質問者	質問項目	答弁者
1	宮沢 正美 (自改、三島市)	教職員の不祥事根絶に向けた取組 (採用のあり方)	学校人事課長
2		// (免許更新制度)	学校人事課長
3		// (懲戒処分の基準)	教育総務課長 学校人事課長
4		三ヶ日青年の家の指定管理者の考え方	教育次長
5		特別支援学校の設置の考え方	特別支援教育室長
6		特別支援学校就学奨励費	学校教育課参事
7	早川 育子 (公明、富士市)	三ヶ日青年の家の指定管理者の考え方	教育次長
8		教職員の不祥事根絶に向けた取組	教育総務課長 学校人事課長 学校人事課人事監
9		不祥事根絶の取組に係る「有徳の人」づくり	教育政策課長
10		小中学生への防災教育	教育総務課長
11		特別支援学校の防災教育	特別支援教育室長
12		公立学校の耐震化	財務課長
13	阿部 卓也 (民主、浜松市浜北区)	教職員の不祥事根絶に向けた取組（意見）	—
14		三ヶ日青年の家の指定管理者の考え方	教育次長
15		「国際バカロレア」認定校の県内設置の検討	高校教育室長
16		高校別の人材育成目標	高校再編整備室長
17		6・3・3制の柔軟化	高校再編整備室長
18		へき地学校の指定基準	教育総務課事務統括監
19		ダンス必修化への対応	学校教育課長

No.	質問者	質問項目	答弁者
20	阿部 卓也 (民主、浜松市浜北区)	防災教育	教育総務課長 小中学校教育室長
21		教師の多忙化対策（教務クレークの提案）	学校人事課長
22		教師の多忙化対策（特務チームの提案）	学校教育課長
23		人事交流	教育長 学校人事課長
24		民間人校長	学校人事課長
25	小長井 由雄 (民主、静岡市葵区)	教職員の不祥事根絶に向けた取組（意見）	—
26		静岡式35人学級編制	学校人事課長
27		免許外教科担任	学校人事課長
28		県立学校における防災機能の整備	財務課参事
29		第1回静岡県高校生応援団フェスティバル	教育長
30	安間 英雄 (自改、磐田市)	教育行政のあり方検討会	教育長
31		県内文化財数と予算	文化財保護課長
32		文化財保護条例の不備	文化財保護課長

※ 質問・答弁の要旨は別紙のとおり

報告事項

(件 名)

平成 24 年 7 月 23 日

平成 24 年 8 月 の 主 要 行 事 予 定

日 時	行 事 名	会 場 等
8 / 7 (火) 終日	◎教育委員会定例会 (8月第1回)	県庁本館 4階 議会 401会議室
8 / 23 (木) 午後	◎教育委員会定例会 (8月第2回)	県庁本館 4階 議会 403会議室

◎全委員